

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安心して暮らせる持続可能な社会の為に、運輸事業・倉庫事業を通じた安心・安全なサービスの提供に向け、社員の健康を第一に働きやすい職場環境づくりや安全運転で質の高い輸送ができるよう事業を展開し、地域社会に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ○社会 ○経済	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車両の増車の際は、環境性能の高い(H28年度排出ガス規制適合)新型トラックを購入する ・ 車両の平均燃費の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022年4月～2025年3月 5台 ・ 車両平均燃費向上率 2022年4月→2025年4月 1.5%以上改善
○環境 ◎社会 ○経済	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事故及び二次災害の削除 ・ 災害時に地域の防災拠点として、防災連携に取り組み、地域社会に貢献できる施設としても運用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重大事故ゼロ達成 ・ 2018年8月～継続 熊本県防災消防ヘリコプター「ひばり」の場外離着陸場として許可を受けている
○環境 ◎社会 ◎経済	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社員が健康で一日でも長く働ける環境づくりや健康経営優良法人の認定を継続的に取り組む ・ 生涯に渡り、働きやすい職場を目指し、女性活躍や高齢化対策を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年～2022年 3年連続認定。2023年以降も継続申請する ・ 女性ドライバーの雇用:2022年4月現在1名→2025年4月4名 ・ 再雇用制度の推進:希望者 100%受け入れ

<パートナーシップ>

運輸事業・倉庫事業のサービスをより安心・安全に提供するために、社員が一日でも長く健康に働ける環境づくりを健康経営優良法人や働きやすい職場認証制度の内容を基に取り組んでいく。また、ホワイト物流推進運動に参加し、荷主企業・荷降ろし先との間に信頼関係を構築し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保できるよう社会に貢献することを目指す。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
---------------	--------	-------	----

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。